

日本産酒類の海外商談会事業（英国・ロンドン）

イギリスのパブ、洋食店、洋酒販売専門店等やそれらへ酒類を納入している中間流通業者を中心としてバイヤーを招聘し、それらの店舗が取り扱いを熟知している酒類のジャンルである、ワイン（日本ワイン）、リキュール（梅酒等）、スピリッツ（ジン等）等に特化した商談会を実施する。

【日時】

令和3年12月6日（月）

【会場】

Goodenough College (Square, London WC1N 2AB)

【実施内容】

- ・ これまで日本酒等の日本産酒類が十分にアプローチできていない、イギリスで一般的な酒類の提供場所である、パブ、洋食店、洋酒販売専門店等のバイヤーを中心に招聘
 - ※ 新たな消費者層を開拓していく観点から、小規模な販売店とも取引ができるよう、“小ロット需給”の受け入れが可能な中間流通業者等も招聘する。
- ・ 日本産酒類の特色（外国産との違い）を中心としたセミナーを行う
- ・ 会場内に出品各社のブースを設置し、商談等を行う



<実施イメージ>

【日本側の出品条件等】

- ・ ワイン（日本ワイン）、リキュール（梅酒等）、スピリッツ（ジン等）のうち、日本産であることの価値や特色を語る事ができる商品を中心に10社程度募集。
 - ※ブース担当者は、状況に応じて渡航、現地代理人出席で対応